

日本エンタープライズ株式会社

Nihon Enterprise Co., Ltd.



2020年5月期 第1四半期 決算説明資料
(2019年6月～2019年8月)

1	2020年5月期 第1四半期 決算概況	P.2
	業績ハイライト	P.3
	連結損益計算書 (サマリー)	P.4
	四半期業績推移	P.5
	売上高	P.6
	クリエイション事業 売上高	P.7
	ソリューション事業 売上高	P.9
	売上原価	P.11
	販売費及び一般管理費	P.13
2	セグメント別 事業概況	P.15
	● クリエイション事業	P.17
	コンテンツサービス、ビジネスサポートサービス	P.18
	● ソリューション事業	P.24
	システム開発・運用サービス	P.25
3	連結業績予想と事業展開	P.28
	連結業績予想	P.29
	事業展開	P.30

1. 2020年5月期 第1四半期 決算概況

クリエイション事業

「コンテンツサービス」、「ビジネスサポートサービス」、「その他」



- キットティングの大幅な伸長
- AppStoreやGooglePlay等の通信キャリア以外が運営するプラットフォームでのコンテンツの利用を促進
- 飲食事業者向け E C サービス『いなせり』、一般消費者向け E C マーケット『いなせり市場』の利用促進に注力

ソリューション事業

「システム開発・運用サービス」、「その他」



- クリエーション事業で培ったノウハウを活かし、受託開発（スクラッチ※開発）を中心としたトータルソリューションサービスの提供に注力
- 中古端末買取販売サービスの推進

※システム開発で、特定のパッケージ製品のカスタマイズや機能追加等によらず、すべての要素を個別に最初から開発すること

連結損益計算書 (サマリー)

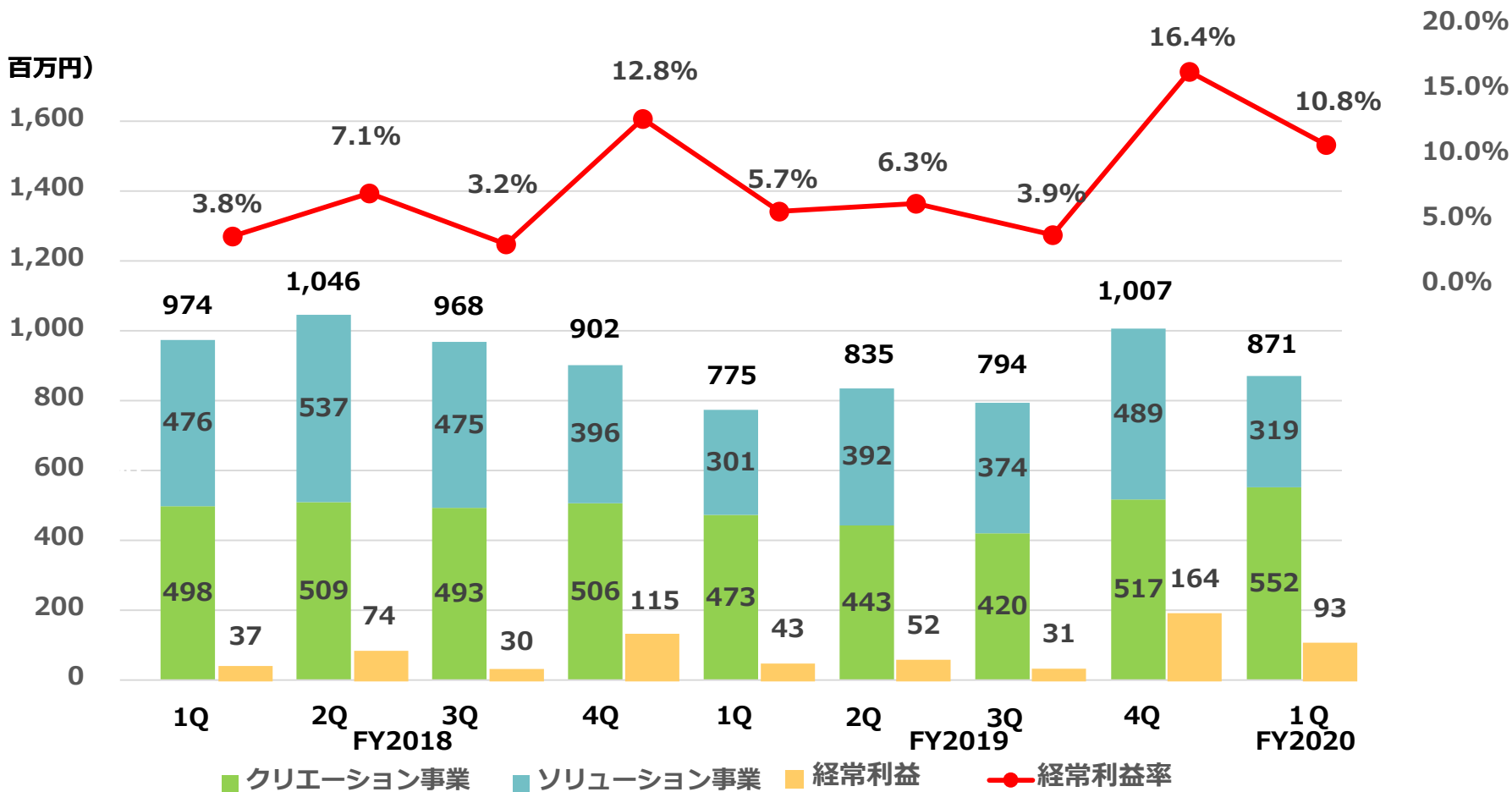
(単位：百万円)

	2020年5月期 第1四半期	2019年5月期 第1四半期	前年同四半期比	
			金額	増減率
売上高	871	775	96	12.4%
売上原価	484	405	79	19.7%
売上総利益	386	370	16	4.4%
販売管費	304	337	▲33	▲10.0%
営業利益	82	32	50	155.1%
営業外収益	12	12	▲0	▲2.3%
営業外費用	0	0	▲0	▲0.2%
経常利益	93	43	49	113.6%
特別利益	-	0	▲0	▲100.0%
特別損失	-	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	93	44	49	111.8%
法人税等合計	17	28	▲11	▲39.9%
四半期純利益	76	15	61	398.3%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	9	9	0	3.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	5	60	1,052.1%

四半期業績推移

- クリエーション事業は、QoQ6.7%増収
- ソリューション事業は、QoQ34.8%減収
- 経常利益率は、QoQ5.6ポイント減少

(単位：百万円)



売上高（前年同四半期比）

（単位：百万円）

	2020年5月期 第1四半期	2019年5月期 第1四半期	前年同四半期比	
			金額	増減率
クリエイション事業	552	473	78	16.6%
ソリューション事業	319	301	17	5.8%
合 計	871	775	96	12.4%

■ クリエーション事業

主に「コンテンツサービス」が減少するも、
「ビジネスサポートサービス」の増加が牽引し、16.6%増収

■ ソリューション事業

「システム開発・運用サービス」が増加し、5.8%増収

(単位：百万円)

	2020年5月期	2019年5月期	前年同四半期比	
	第1四半期	第1四半期	金額	増減率
コンテンツサービス	322	331	▲9	▲2.8%
ビジネスサポートサービス	211	122	88	72.1%
その他	19	19	▲0	▲2.0%
合計	552	473	78	16.6%

■コンテンツサービス

通信キャリアのプラットフォーム市場の縮小による減収は継続しているが、App StoreやGooglePlay等の「通信キャリア」以外のプラットフォームへの展開に注力し、2.8%減収に留まる

■ビジネスサポートサービス

キッティングの大幅な伸長により、72.1%増収

■その他（太陽光発電）

梅雨明けの遅れにより、2.0%減収ながらも、概ね横ばいに推移

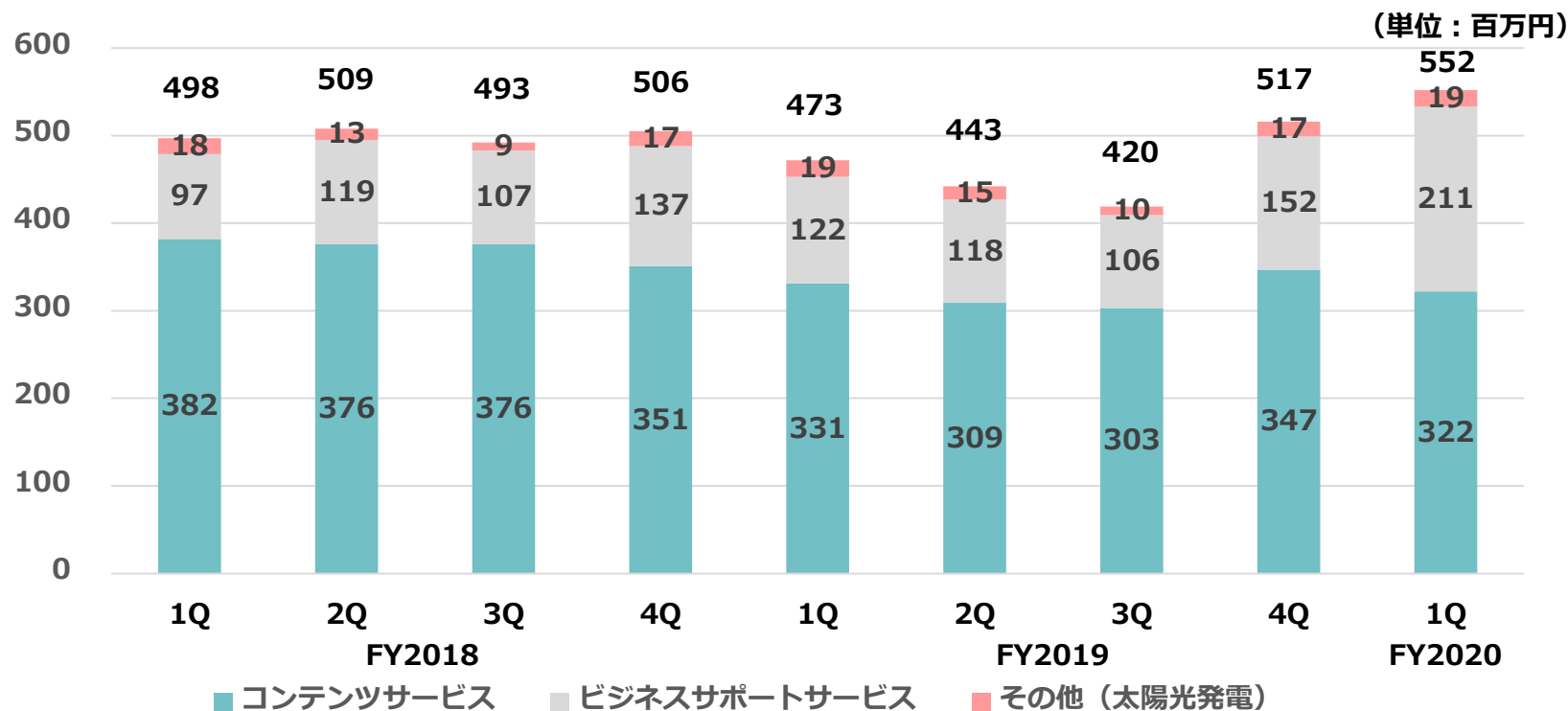
■コンテンツサービス

QoQ7.4%減収ながらも、引き続き通信キャリア以外のプラットフォームへの展開に注力

■ビジネスサポートサービス

キッティングの大幅な伸長の他、自社開発のサービスを活用した受託開発等が堅調に推移し、QoQ38.3%増収

四半期での最高売上高（FY2017以降）を更新



(単位：百万円)

	2020年5月期 第1四半期	2019年5月期 第1四半期	前年同四半期比	
			金額	増減率
システム開発・運用サービス	319	300	18	6.2%
その他の	0	1	▲1	▲81.5%
合計	319	301	17	5.8%

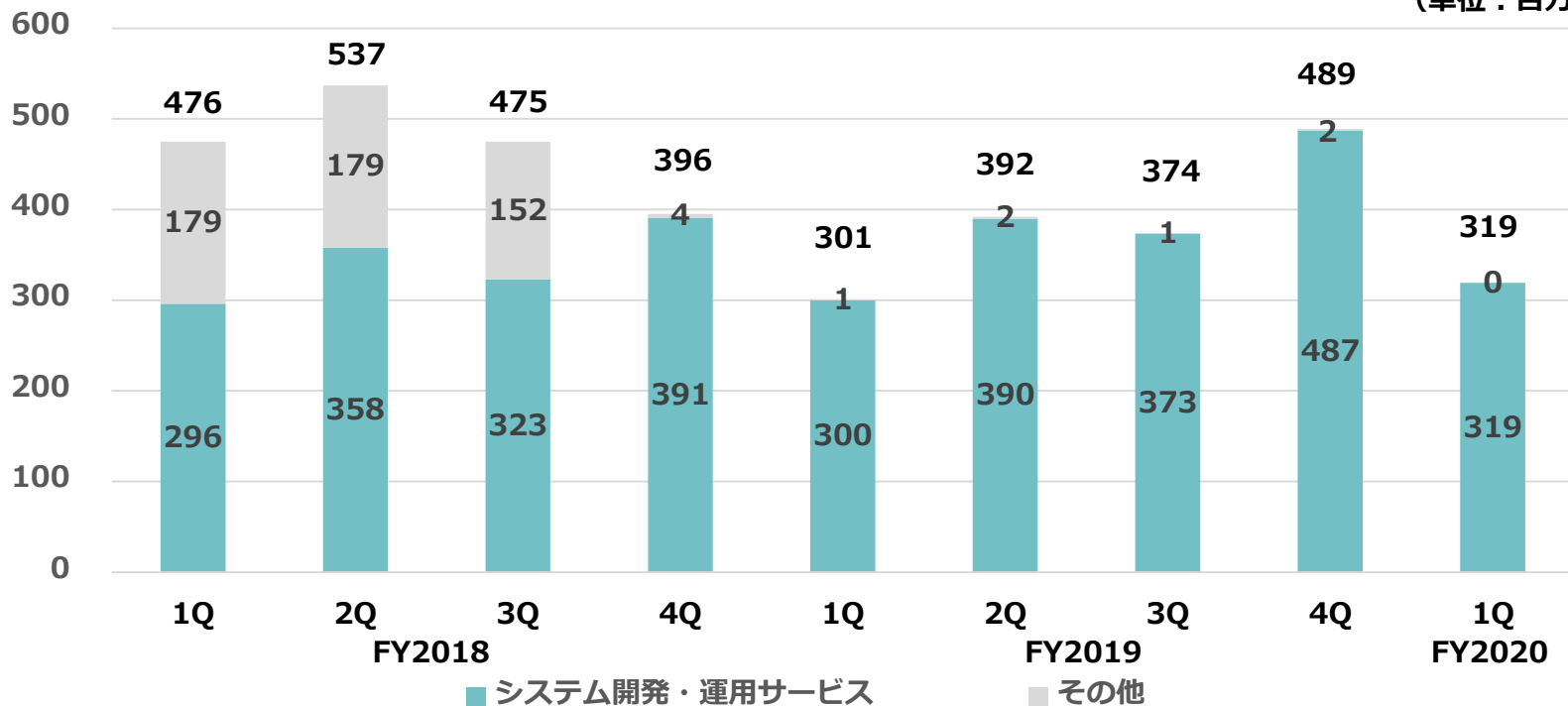
■ システム開発・運用サービス

企業によるIT投資の増額基調を背景に、案件獲得が増勢に進み、6.2%増収

■ システム開発・運用サービス

年度末需要の反動により、QoQ34.6%減収も、引き続き案件獲得が増勢に進み、1Qにおける最高売上高（FY2017以降）を更新

（単位：百万円）



売上原価（前年同四半期比）

（単位：百万円）

	2020年5月期	2019年5月期	前年同四半期比	
	第1四半期	第1四半期	金額	増減率
売上原価	484	405	79	19.7%
売上原価率	55.6%	52.3%	-	-

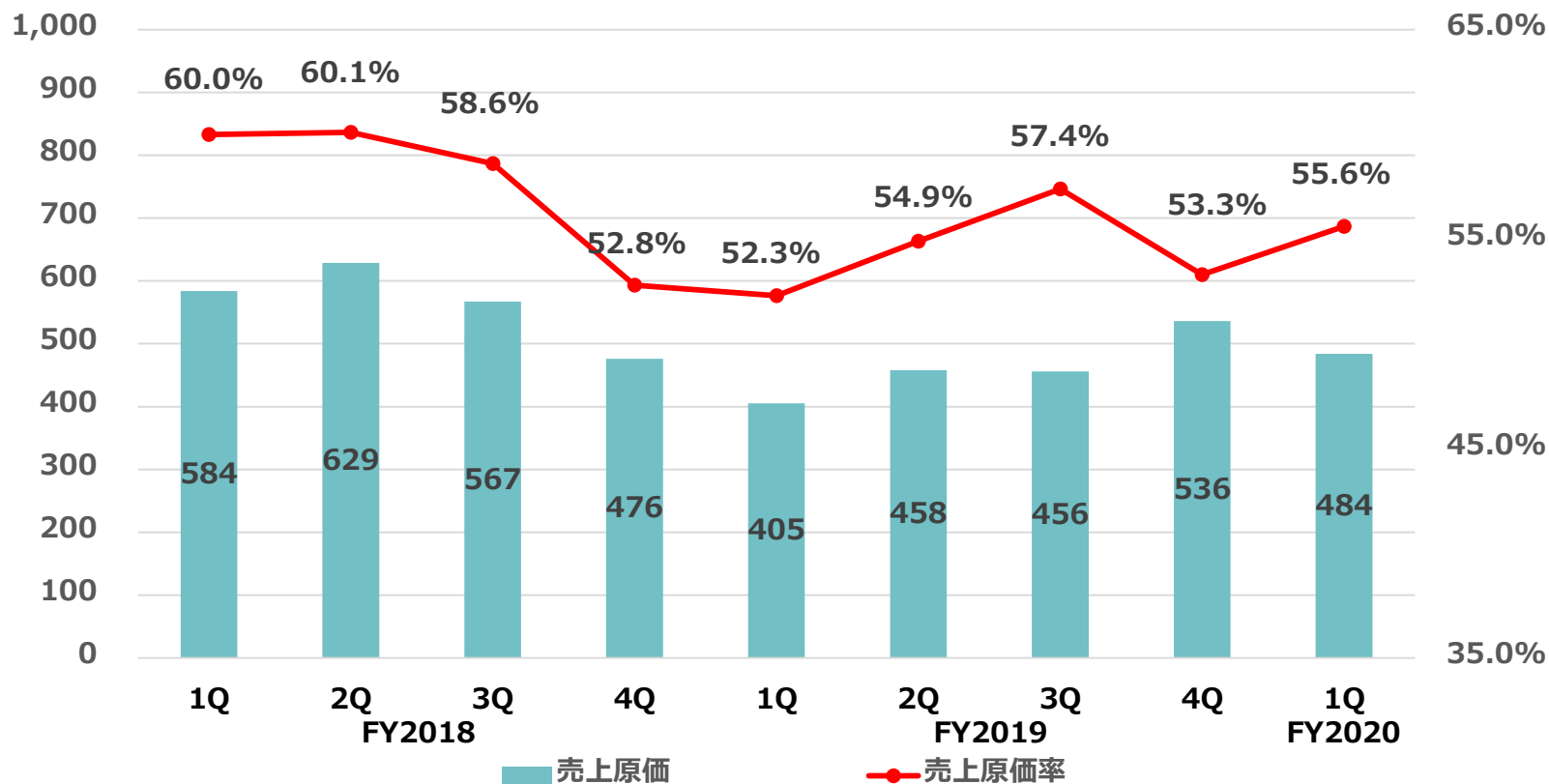
キッティングの大幅な伸長により、売上原価19.7%増加。

コンテンツサービスにおける通信キャリア以外が運営するプラットフォームへのシフト等により、売上原価率3.3ポイント増加

売上原価（四半期推移）

1Qに発生した収益性の低いソリューション案件の対応の他、コンテンツサービスにおける通信キャリア以外が運営するプラットフォームへのシフト等により、売上原価率QoQ2.3ポイント増加

(単位：百万円)



販売費及び一般管理費（前年同四半期比）

（単位：百万円）

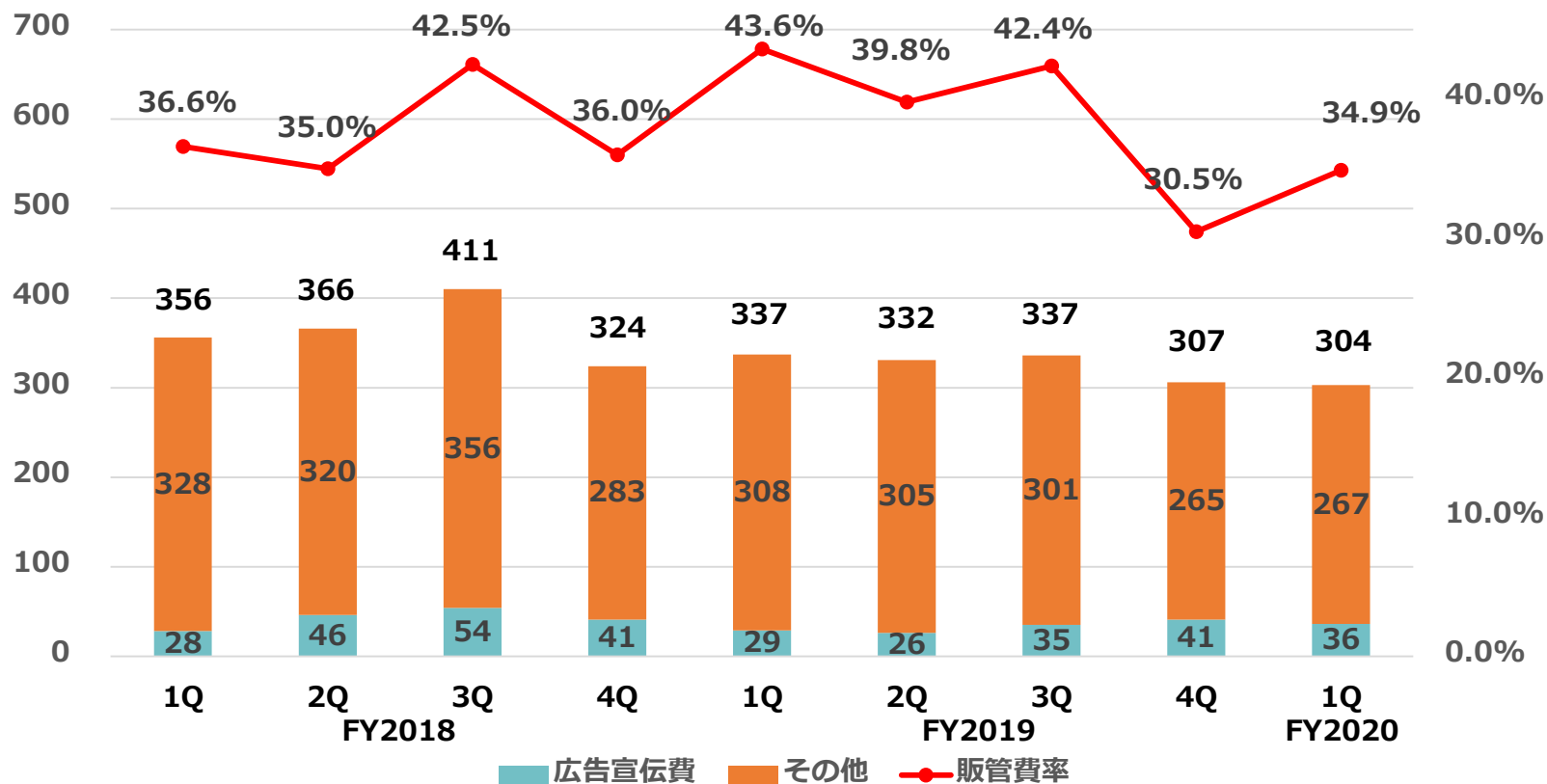
	2020年5月期 第1四半期	2019年5月期 第1四半期	前年同四半期比	
			金額	増減率
（広告宣伝費）	36	29	7	25.6%
（その他）	267	308	▲41	▲13.4%
販管費	304	337	▲33	▲10.0%
販管費率	34.9%	43.6%	-	-

広告宣伝費や研究開発に伴う費用の増加の一方、貸倒引当金の戻し入れ等により、販管費33百万円減少、販管費率8.7ポイント改善

販売費及び一般管理費（四半期推移）

研究開発に伴う費用の増加の一方、貸倒引当金の戻り入れや広告宣伝費の減少等により、QoQ 3百万円減少

(単位：百万円)



2. セグメント別 事業概況

クリエイション事業



自社IPを活用した
サービスの提供を通じて
新しいライフスタイル、
ビジネススタイルを創造する

- ✔ コンテンツサービス
- ✔ ビジネスサポートサービス
- ✔ その他

ソリューション事業



ITソリューションの開発を通じて
お客様ビジネスに
新しい価値を提案する

- ✔ システム開発・運用サービス
- ✔ その他



2-1. クリエーション事業

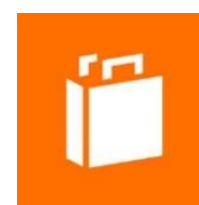
エンターテインメント

- 話題のコミック・小説を中心に、ビジネス・実用書・雑誌・写真集等、多彩なジャンルをカバーした総合電子書籍サービスや、エンターテインメント関連のコンテンツ



ライフスタイル

- 各IC間の所要時間がわかる詳細渋滞マップや、通過地点のリアルタイムの道路状況をお届けする交通ライブ映像等、全国の高速道路・一般道路の情報をもっと詳しく知りたいお客様に役立つ機能を搭載した実用アプリ
- 月間20万人のユーザーに向けて、女性のための「美」と「健康」をサポートするアプリや、ブランド品からファッションアイテム、電化製品までオールジャンルの商品を取扱うフリーマーケットアプリ
- 一般消費者が、仲卸の目利きに合った魚介商品を購入できるECサイト



AppStoreやGooglePlay等の通信キャリア以外が運営する
プラットフォームへシフトしつつ、トレンドコンテンツに挑戦

ビジネスサポートサービス	キッティング	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人的作業の軽減を可能とし「生産性」「正確性」の向上を実現できるキッティング作業支援ツールを開発・販売
	ATIS交通情報	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高速・貸切バス等の運送業、運輸・物流業、配送・引越業等の法人向けに、全国の高速・一般道路の渋滞、事故、規制情報等最新の交通事象をマップ上で確認できるクラウド型の交通情報サービス『ATIS on Cloud』提供 ■ ケーブルテレビ、コミュニティFM、新聞社等へのデータ配信提供等ストック型ビジネスを展開 ■ GPS（IP無線）と道路交通情報連動型車両動態管理サービスに予定実績管理機能を追加した『iGPSonNETプレミアム』
	音声ソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ■ 操作性・柔軟性に優れたビジネスフォン環境を提供するIP-PBXソフトウェア『Primus』やVoIPエンジン『Primus SDK』の開発・販売
	教育・調達・観光	<ul style="list-style-type: none"> ■ eラーニング、リバースオークション、観光促進等
	いなせり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 飲食事業者向け鮮魚eコマース『いなせり』を東京魚市場卸協同組合の仲卸と連携を図り、水産物販売サービスを提供
	実証事業	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「ブロックチェーンと多機能『SMART PLUG』を活用した電力取引」の実証事業を株式会社エナリスと共同で進行
その他	太陽光発電	<ul style="list-style-type: none"> ■ 山口県における再生可能エネルギーによる地域活性化を推進 小中学校体育館の屋根に設置した太陽光発電設備を活用して、子供たちが環境や再生エネルギーについて学べる学習環境の整備を進行

キッティング

キッティング：企業において社員が業務で使用するスマートフォンやPC等の端末や周辺機器を、それぞれの環境に最適な状態に組み立ててセットアップ、設置すること。

従来



1台ずつ手作業で
個別設定対応を行う

ツールを活用した
業務効率化へ

キッティングツール導入



PC 1台につき
最大20台のスマホの
キッティングを行う

キッティングサービス業界は、1台ずつ手作業で個別設定対応を行う単純作業から、ツールを活用した業務効率化の需要が高まってきている。

キッティング

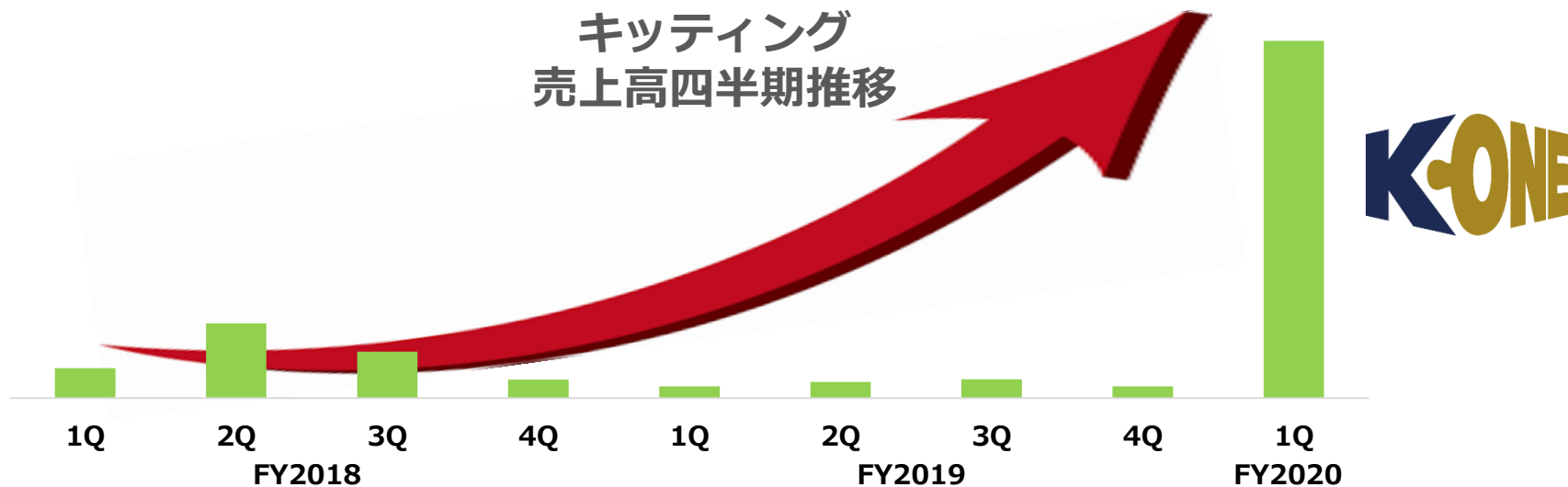
今後、企業におけるスマートフォンをはじめとしたIT機器の買い替え需要は、継続的に見込まれる。

このような状況下、当社のキッティング支援ツールは、Bluetoothを使って複数台の設定ができる他、iOS向けに強く、また、作業エビデンスを取得することで、登録作業・確認作業のいずれの作業効率もあげることが可能。

人材不足の同業界においてRPA※のニーズにマッチした当社のキッティング支援ツールを高く評価いただき、売上高は大きく伸長

※Robotic Process Automation: 認知技術を活用した業務の効率化・自動化の取組み

キッティング 売上高四半期推移



**キッティングRPAツール『Kitting-One』等の
支援ツールの導入を積極的に促進**

いなせり

■ いなせり (BtoB)

飲食事業者向け鮮魚eコマース『いなせり』を東京魚市場卸協同組合の仲卸と連携を図り、水産物を販売



仲卸の開拓と飲食店開拓を東卸組合といなせりで分業し、更なる登録社数の増加と利用社数拡大を目指す。

■ いなせり市場 (BtoC)

一般消費者がインターネット上で、仲卸の目利きによる豊洲市場の高品質な魚介商品を購入できるECサイト



生産者からの直接仕入れを導入。価格面、サイズ感の改善や、商品点数大幅増加。(100品目以上)
豊洲ならではの珍しい商品も入荷。

顧客層の拡大、取扱量の増大を図るとともに、他のプラットフォームへの出店等にて、拡販に努める



2-2. ソリューション事業

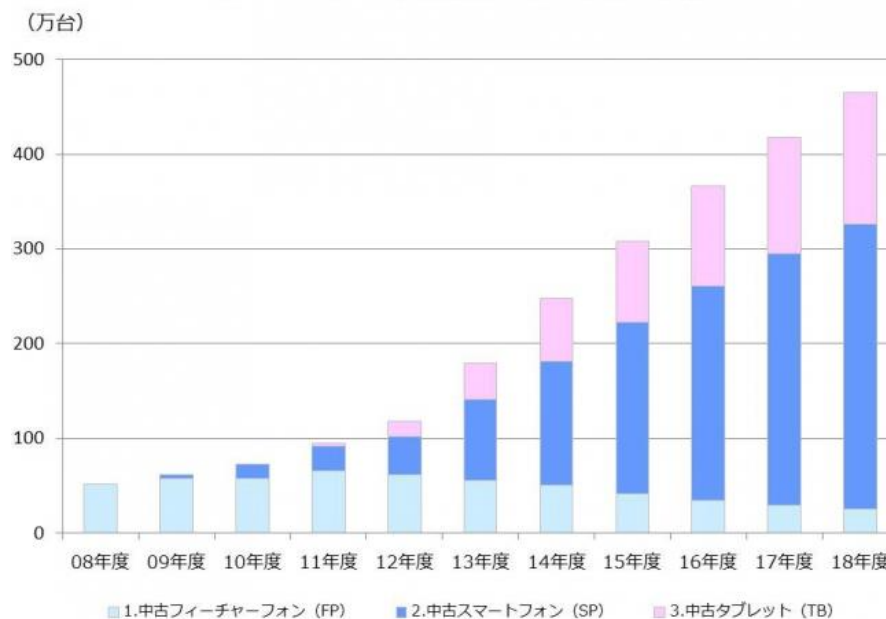
中古端末買取販売サービス（端末周辺事業）

電気通信事業法の一部改正
～2019年10月から携帯端末と通信料金の完全分離の実施～

携帯端末価格の値引きの抑制

中古端末の需要が拡大
（既に中古端末のマーケットは、スマートフォンを中心に拡大傾向）

【データ1】 中古端末市場の推移・予測



出典：MMRI株式会社MM総研『中古端末市場の推移・予測』

中古端末買取販売サービス（端末周辺事業）

中古端末買取販売サービスの本格稼働に向けて、「仕入先」の開拓、「取扱ジャンル」の拡大、「営業体制」を強化

仕入先

通信キャリア

携帯電話販社（広域）

携帯電話販社（地方）

一般企業

当社



データ消去



グレーディング
（査定）

販売

バイヤー

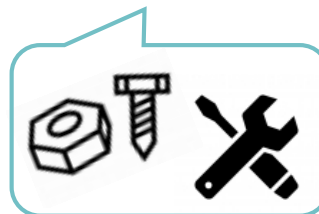


リファーブ

再生



販売



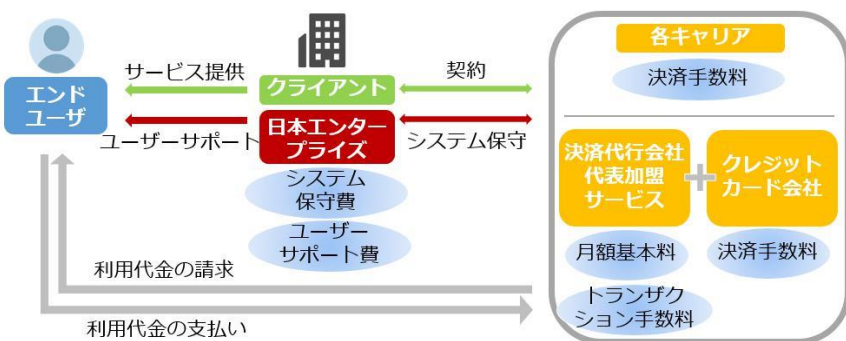
中古端末販売に欠かせない、「データ消去」や価格を左右する「グレーディング（査定）」に着目し、リユースモバイルガイドラインを策定するリユースモバイルジャパン（リユースモバイル通信端末市場の健全な発展および消費者保護を目的とした業界団体）へ加入。

事業環境

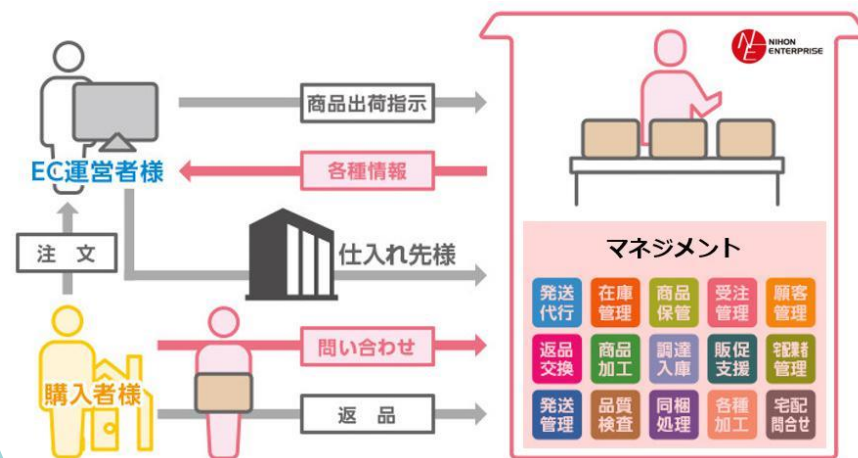
企業によるIT投資は引き続き増額基調の中、働き方改革、オリンピック等も背景に、AI、IoT、セキュリティ関連システムの需要が増大

提供サービス事例

月額決済サービス



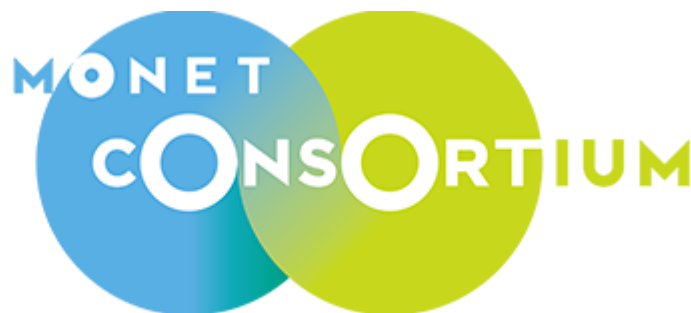
EC物流代行サービス



クリエイション事業で培ったノウハウを活かし、様々な分野で受託開発（スクラッチ開発）を中心としたトータルソリューションサービス提供に注力

「MONETコンソーシアム」への参画

ソフトバンク株式会社やトヨタ自動車株式会社等の共同出資会社であるMONET Technologies株式会社が設立した、モビリティイノベーションの実現に向けた企業間の連携を推進する「MONETコンソーシアム」に参画



次世代のモビリティイノベーションを推進。

業界・業種を問わず多くの事業者と連携し、MaaS※に関連した新規事業の開拓や新たな価値創造、社会課題の解決へ貢献

※MaaS : Mobility as a Serviceの略。運営主体を問わず、情報通信技術を活用することにより自家用車以外の全ての交通手段による移動を1つのサービスとして捉え、シームレスにつなぐ新たな『移動』の概念。

3.連結業績予想と事業展開

<連結業績予想>

売上高

クリエイション事業（コンテンツサービス）における通信キャリア以外のプラットフォームへの展開に注力。また、クリエイション事業（ビジネスサポートサービス）、ソリューション事業（システム開発・運用サービス）における受託開発が継続的に増勢に推移する他、新しいソリューション事業である「端末周辺事業」を大きく伸ばすことで、増収を図る。

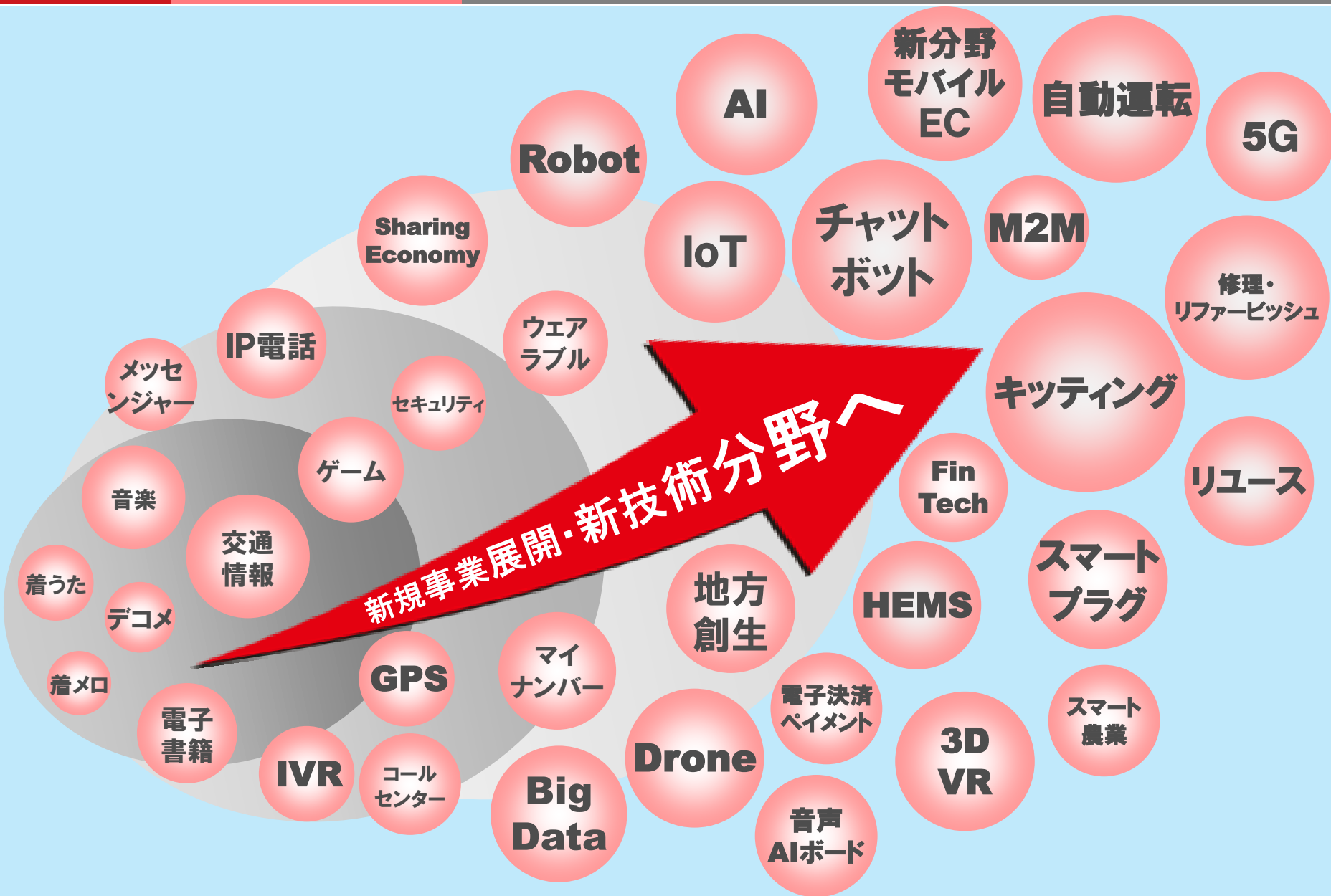
利益

事業拡大による増収に伴い、増益を図る。

（単位：百万円）

	2020年5月期 （予想）	2019年5月期 （実績）	前年度比		2020年5月期 1Q（実績）	1Q 進捗率
			金額	増減率		
売上高	3,850	3,413	436	12.8%	871	22.6%
営業利益	275	242	32	13.5%	82	30.0%
経常利益	300	292	7	2.5%	93	31.3%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	160	97	62	63.6%	66	41.6%

1株当たり年間配当金(2020年5月期予想):2.00円



■ **連結子会社8社**
■ **非連結子会社1社**



■ **(株)ダイブ**
IVR、アプリを活用した
デジタルプロモーション、
人材派遣



■ **交通情報サービス(株)**
交通情報サービス、道路
交通情報等提供システム
企画・開発



■ **(株)フォー・クオリア**
アプリ/システム開発～
運用、デバッグ



■ **(株)and One**
IP-PBX 『Primus』、VoIP
エンジン 『Primus SDK』
の開発・販売



■ **(株)プロモート**
キッキング支援ツールの
開発、販売



■ **(株)会津ラボ**
アプリ/システム開発、
HEMS、自動運転ほか
新技術領域での実証事業



■ **山口再エネ・
ファクトリー(株)**
太陽光発電事業



■ **いなせり(株)**
東京魚市場卸協同組合の、
鮮魚eコマース 『いなせり』
の共同企画・開発・運営



■ **NE銀潤(株)**
コンテンツ運営

「経営資源の有効活用」と「グループシナジーの最大化」を目指し、事業を推進



日本エンタ 検索

<http://www.nihon-e.co.jp/>

※本資料に掲載された意見、予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
※本資料に掲載された数値には、10万円以下切捨て及び四捨五入による若干の計算の差異がございます。